

平成30年度  
**病院診療所薬剤師研修会のご案内**

- 1 テーマ：「真の薬剤師の職能と専門性を再考する」
- 2 日程：9月8日(土)・9日(日)

**第1日：9月8日(土) 13:50～17:30 <予定>**

\*開会挨拶

- ① 今、薬剤師に求められる薬剤耐性(AMR)対策への関与  
 山口大学大学院医学系研究科教授・  
 山口大学医学部附属病院  
 薬剤部長 **北原隆志氏**

- ② 地域医療連携および地域包括ケアシステムにおける病院診療所薬剤師の役割 Part 2  
 市立敦賀病院 薬剤部長 **荒木隆一氏**

- ③ 病院・診療所薬剤師をめぐる最近の話題  
 日本薬剤師会 常務理事 **川上純一氏**

**第2日：9月9日(日) 9:20～12:40 <予定>**

- ④ 薬学臨床推論実践編：臨床で活用し学ぶ実践例  
 昭和大学病院薬剤部  
 昭和大学薬学部病院薬剤学講座  
 助教 **北原加奈之氏**

- ⑤ 向精神薬の適正使用と多剤投与への対応  
 医療法人有恒会こだまホスピタル  
 副薬剤部長 **谷藤弘淳氏**

3 会場：札幌市教育文化会館 3階  
 研修室 305  
 (札幌市中央区北1条西13丁目)  
 最寄り駅：地下鉄東西線西11丁目駅  
 1番出口から徒歩5分

札幌市教育文化会館 TEL.011-271-5821 FAX.011-271-1916  
 ホームページ <http://www.kyobun.org>

<交通機関>

- JR札幌駅/地下鉄南北線で大通駅にて東西線に乗換え
- 地下鉄/東西線西11丁目駅(1番出口)から徒歩5分
- 市電/西15丁目から徒歩10分
- JRバス・中央バス/厚生年金会館前から徒歩1分

日本薬剤師会の主催、日本病院薬剤師会・日本薬剤師研修センターの共催で、次のとおり開催しますので、多数ご参加願います。病院・診療所勤務以外の方々も是非ご参加下さい。

- 4 受講料 (消費税、テキスト代含む)  
 日薬・日病薬会員、研修センター賛助会員 ……………7,000円  
 非会員 ……………8,000円

受講料は次のいずれかによりお支払い下さい。  
 (手数料の安い郵便振替をお勧めします)

- (1) 郵便振替：受講料の支払方法が郵便振替の方には振替用紙をお送りします。
- (2) 銀行振込：北洋銀行平岸中央支店  
 (普)0280635 (一社)北海道薬剤師会

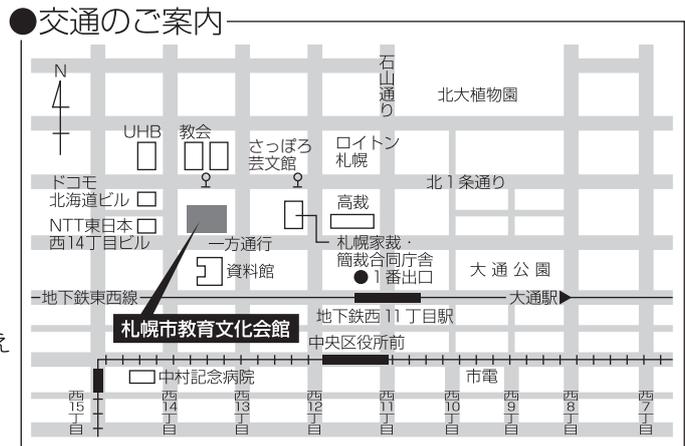
- 5 申込み  
 (1) 申込先：北海道薬剤師会病診研修会係  
 〒062-8631 札幌市豊平区平岸1条8丁目  
 5-12 医薬情報センター  
 Fax(011) 831-6133 Tel(011) 811-1112  
 (2) 申込方法：次頁申込書による

(定員(150名)になり次第締め切り)

\*申込書は道薬HPからもダウンロードできます。 <http://www.doyaku.or.jp/>

- (3) 申込期日：6月1日(金)～8月24日(金)<必着>  
 \*8月27日以降に受講料支払の有無を確認させて頂くことがございます。

- 6 その他  
 (1) 申込み確認後、受講票を発送いたします。  
 (2) 昼食は各自ご準備ください。  
 (3) 受講シールは日本薬剤師研修センター又は日本病院薬剤師会のいずれかになります。  
 (4単位)



### 病院診療所薬剤師研修会申込書

①氏名	
②会員資格	1. 日薬 2. 日病薬 3. 研修センター賛助会員 4. 非会員
③勤務先	
住所	
電話	
④受講票送付先住所	〒
⑤受講料	1. (会員) 7,000 円 2. (非会員) 8,000 円
支払い	1. 郵便振替 2. 銀行振込

申込用紙 (コピーしてご利用下さい)

Fax : 011-831-6133 (医薬情報センター)



### 医療薬学ブラッシュアップ講座…7月号自己チェック問題の解答・解説

#### 設問 1. 正解… 1, 3

- 1 : 正しい。(本文参照)
- 2 : 誤り。BCR-ABL 融合タンパク質は、チロシンキナーゼであり、チロシン残基をリン酸化する活性を有する。
- 3 : 正しい。(本文参照)
- 4 : 誤り。BCR-ABL 融合タンパク質は、Gタンパク質ではない。

- 3 : 正しい。ダサチニブは、慢性骨髄性白血病 (CML)、および、再発又は難治性のフィラデルフィア染色体 (Ph) 陽性の急性リンパ性白血病 (ALL) に適応がある。Ph 陽性の ALL では、9 番染色体と 22 番染色体の相互転座により BCR-ABL 融合タンパク質が発現しており、BCR-ABL チロシンキナーゼ阻害剤であるダサチニブは有効である。

- 4 : 誤り。クリゾチニブは、ALK 融合遺伝子陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌に適応がある (本文参照)。

#### 設問 2. 正解… 3

- 1 : 誤り。ゲフィチニブは、EGFR 遺伝子変異陽性の手術不能又は再発非小細胞肺癌に適応がある。
- 2 : 誤り。ソラフェニブは、根治切除不能又は転移性の腎細胞がん、切除不能な肝細胞がん、根治切除不能な甲状腺がんに適応がある。

- 5 : 誤り。エルロチニブは、切除不能な再発・進行性でがん化学療法施行後に増悪した非小細胞肺癌、EGFR 遺伝子変異陽性の切除不能な再発・進行性でがん化学療法未治療の非小細胞肺癌、および、治癒切除不能な膵がんに適応がある。